

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく「林野庁森林技術総合研修所庁舎の管理・運營業務」の落札者の決定について

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律（平成18年法律第51号）」に基づき、公共サービス改革基本方針（平成24年7月20日改定（閣議決定））において民間競争入札を行った「森林技術総合研修所庁舎の管理・運營業務」については、次のとおり落札者を決定しました。

- 1 落札者の氏名・名称 八王子建物管理・ダイコー グループ
 代表企業 八王子建物管理 株式会社
 構成企業 株式会社 ダイコー

- 2 落札金額 ¥ 3 8 , 2 3 2 , 0 0 0 -
 (契約期間 平成26年4月1日～平成29年3月31日の3ヶ年)

- 3 落札者等の決定の理由
 「森林技術総合研修所庁舎の管理・運營業務における民間競争入札等実施要項」に基づき、入札参加者（2者）から提出された企画書について審査した結果、いずれも必須項目の基準を満たしていた。
 入札価格については、3月6日に開札した結果、1者が予定価格の範囲内であったことから、この者について総合評価を行ったところ上記の者が落札者となった。
 落札者の評価点（基準点及び加算点の合計） 675点（満点 810点）
 落札者の総合評価点 190.68点（総合評価点は、評価点を入札価格で除した値を10の7乗倍したもの）

- 4 対象公共サービスの具体的な実施体制及び実施方法の概要
 落札者が行う業務は、警備業務、施設及び敷地内の清掃業務、機械設備等の保守管理業務の3業務である。これらの実施体制については、前述3業務の業務担当責任者を配置し、構成企業は代表企業をサポートすることとしている。
 実施に当たっては、自己点検や安全及びセキュリティの教育・訓練の充実により管理・運營業務全般の質を確保し、省エネルギーに務め、緊急時の対応を確実に行う等としている。